

日本コンクリート株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>日本コンクリート株式会社は主に土木用のコンクリート製品を製造・販売している会社として、「技術の日コン」「品質の日コン」を合言葉に街のインフラ整備を支えるべく全社をあげて取り組んできました。ここ最近では日本全国で頻発している震災や異常気象等による災害対策として防災・減災製品を注力して積極的に開発し提案しています。また早くから高炉スラグ等のリサイクル材を使用したコンクリート製品の導入や太陽光発電にも取り組み再生可能エネルギーの供給にも貢献しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 9, 11	水害等に対する防災・減災製品を拡充し、地域のインフラ整備に貢献します。	2030年までに水害対策用の貯留システム製品の生産量を2022年度の1.5倍にします。
	社会 4, 5, 8	働きがいのある職場、働きやすい職場を目指します。その一つとして社員の資質向上のため必要な資格取得を奨励しています。	2030年までに2022年度の有資格者を1.2倍にします。
環境 12, 13	廃棄物である高炉スラグを活用し、二酸化炭素排出量の削減（カーボンニュートラル）を推進します。	2030年までにコンクリートに高炉スラグを配合することで2022年度と比べ二酸化炭素の排出量を20%削減します。	